

第52回日本薬学会関東支部大会プログラム

「薬学の未来と可能性」

1. 平成20年度日本薬学会関東支部奨励賞受賞講演

13:30～15:00 (H 会場: 13 号館 1311 教室)

- AW-1 環境応答型芳香族アミド化合物の創製 岡本 巖 (昭和薬大)
(座長: 橋本祐一 (東大分生研))
- AW-2 虚血性脳障害の病態解析と治療戦略 高木教夫 (東京薬大薬)
(座長: 田沼靖一 (東理大薬))
- AW-3 化学物質の生体内運命に影響を及ぼす薬物代謝酵素の個人差 清水万紀子 (昭和薬大)
(座長: 千葉 寛 (千葉大院薬))

2. シンポジウム

シンポジウム I 15:15～18:15 (I 会場: セミナーハウス第 6 ゼミ室)

標準化の意義とメリット

オーガナイザー: 中村 洋 (東理大薬)

- S-I-1 我が国の国際標準化戦略 藤代尚武 (経済産業省)
- S-I-2 グローバリゼーションと標準 田中正躬 (ISO 前会長)
- S-I-3 標準化の基礎 吉田 均 ((財) 日本規格協会)
- S-I-4 分析バリデーション 大河原正光 ((株) 日本ダイオネクス)
- S-I-5 試験結果の信頼性確保のために
ー 日局 15 第 2 追補収載予定の参考情報「システム適合性」記載の考え方ー
小嶋茂雄 ((独) 医薬品医療機器総合機構)

シンポジウム II 15:15～18:15 (B 会場: 14 号館 1442 教室)

創薬イノベーションと薬価制度

オーガナイザー: 磯部総一郎 (厚生労働省)

- S-II-1 薬価制度の現状と今後の方向性 磯部総一郎 (厚生労働省保険局医療課)
- S-II-2 創薬イノベーションを反映した薬価制度のあるべき姿 藤井基之 (前参議院議員)
- S-II-3 欧米の薬価制度との比較による日本の薬価制度の改善方策
加藤益弘 (アストラゼネカ (株))

- S-II-4 企業からみた創薬イノベーションと公的医療保障下の薬価制度
古賀典之(アステラス製薬(株))
- S-II-5 創薬イノベーションを薬価に反映するための医療経済学的手法の現状と今後
福田 敬(東大院医学系)

シンポジウムⅢ 15:15～18:15 (C 会場:14 号館 1443 教室)

これからのがんチーム医療に期待される薬剤師の教育

オーガナイザー:谷中昭典、小茂田昌代(東理大薬)

- S-III-1 ー基調講演ー がん専門薬剤師認定制度について 遠藤一司(国立がんセンター東病院)
- S-III-2 医師の立場から:がんチーム医療における薬剤師への期待
大津 敦(国立がんセンター東病院)
- S-III-3 薬剤師の立場から:これからのがんチーム医療に期待される薬剤師の教育
田嶋美幸(順天堂医院)
- S-III-4 医学部の立場から:これからのがんチーム医療に期待される薬剤師の教育
佐瀬一洋(順天堂大医)
- S-III-5 薬学部の立場から:チーム医療は大学教育から 加藤裕久(昭和大薬)
- S-III-6 教育行政の立場から:がんプロフェッショナル養成プランの経緯と展望
渡部康弘(文部科学省)

シンポジウムⅣ 15:15～18:15 (F 会場:14 号館 1411 教室)

分子標的創薬研究の最前線 ー細胞接着システムを標的としてー

オーガナイザー:深井文雄(東理大薬)、野水基義(東京薬大)

- S-IV-1 オーバービュー 細胞接着システムを標的とした新規治療薬開発の展望
深井文雄(東理大薬)
- S-IV-2 細胞接着タンパクの分子解剖と医薬応用 野水基義(東京薬大)
- S-IV-3 関節リウマチの病態形成におけるオステオポンチンエピトープの役割
酒井文彦(アステラス製薬(株))
- S-IV-4 がんの湿潤・転移と $\alpha 3 \beta 1$ インテグリンーマトリックス相互作用 辻 勉(星薬大)
- S-IV-5 インテグリン $\alpha 2$ 発現抑制作用を介した血管新生阻害剤 E7820 と
EGF シグナル阻害剤との併用抗腫瘍効果 船橋泰博(エーザイ(株))
- S-IV-6 インテグリン不活性化ペプチドによる細胞接着依存性薬剤耐性の解除と
それに基づく急性骨髄性白血病の根絶治療 大脇敏之(東理大薬)
- S-IV-7 接着斑キナーゼ(FAK)のメラノーマ転移における役割解析
笠原 忠, 園田よし子(慶応大薬)

シンポジウムV 15:15～18:15 (A 会場:14 号館 1441 教室)

創薬とバイオサイエンスにおける合成化学の底力

オーガナイザー:小林 進、青木 伸、西谷 潔(東理大薬)

- S-V-1 芳香族複素環化合物を利用する Wittig 転位反応の開発と天然物合成
津吹政可(星薬大)
- S-V-2 微生物間コミュニケーションの化学的制御
池田 宰(宇都宮大院工)
- S-V-3 構造最適化に適した新規合成法の開発に基づく生物活性物質の合成研究
内呂拓実(東理大薬)
- S-V-4 高度な治療に貢献するバイオナノ粒子の設計と評価
長崎幸夫(筑波大学際物質科学研究センター)
- S-V-5 マクロライド抗生物質、化学修飾から分子設計へ
味戸慶一(明治製菓(株))
- S-V-6 精密自己集積化によるナノ配列、ナノ空間、ナノモーションの創出
塩谷光彦(東京大院理)

シンポジウムVI 15:15～18:15 (D 会場:14 号館 1444 教室)

環境化学物質の新たな分子標的

オーガナイザー:小野寺祐夫、小島周二、武田 健(東理大薬)

- S-VI-1 低線量放射線と生体影響
月本光俊(東理大薬)
- S-VI-2 転写因子 MTF-1 を介する重金属依存性転写制御
大塚文徳(帝京大薬)
- S-VI-3 食品中の毒物:最近の話題
吉田武美(昭和大薬)
- S-VI-4 エコトキシコメタボロミクス:環境生物の毒性機序を理解するための新しいツール
新野竜大(三菱化学安全科学研究所)
- S-VI-5 環境因子とエピジェネティクス
牛島俊和(国立がんセンター研究所)
- S-VI-6 環境汚染化学物質の胎児期曝露によるエピジェネティックな変化
大迫誠一郎(東大院医学系)

シンポジウムVII 15:15～18:15 (J 会場:セミナーハウス講堂)

経肺投与製剤の開発

オーガナイザー:芳賀 信、廣田孝司 (東理大薬)

- S-VII-1 相互に拮抗する2種類の化学療法「結核」vs.「エイズ」
における抗結核薬剤・経肺投与剤の可能性
土井教生((財)結核予防会結核研究所)
- S-VII-2 メカノフュージョン法による製剤の処方設計の汎用化
米持悦生(東邦大薬)
- S-VII-3 経肺投与用ナノ粒子含有マイクロスフェアのワンステップによる調製とその応用
尾関哲也、岡田弘晃(東京薬大薬)
- S-VII-4 微粒子吸入による肺疾患の遺伝子治療
岡本浩一(名城大薬)
- S-VII-5 新しい粉末吸入システム(Otsuka Dry Powder Inhalation System)の開発
山下親正(大塚製薬(株))

3. ランチョンセミナー

ランチョンセミナー1 12:15～13:15 (I 会場:セミナーハウス第6ゼミ室)

共催:オルガノ(株)

オーガナイザー:中村 洋(東理大薬)

- | | | |
|--------|----------------------|-------------|
| LS-1-1 | 微量有機物分析に用いる水の使用上の注意点 | 黒木祥文(オルガノ) |
| LS-1-2 | 微量有機物分析に最適な超純水システム | 高橋あかね(オルガノ) |

ランチョンセミナー2 12:15～13:15 (C 会場:14号館1443教室)

共催:エーザイ(株)

オーガナイザー:谷中昭典(東理大薬)

- | | | |
|--------|---|------------|
| LS-2-1 | HSF1、及びHSPsの遺伝子改変マウスを用いた、胃潰瘍、及び炎症性腸疾患に対する生体防御機構研究 | 水島 徹(熊本大薬) |
|--------|---|------------|

ランチョンセミナー3 12:15～13:15 (F 会場:14号館1411教室)

共催:ストラタジーン・ジャパン(株)

オーガナイザー:玉井郁巳(金沢大薬)、小島周二(東理大薬)

- | | | |
|--------|-----------------|-----------------------|
| LS-3-1 | メタボロミクスで開く薬学の未来 | 野上知花(アジレント・テクノロジー(株)) |
|--------|-----------------|-----------------------|

ランチョンセミナー4 12:15～13:15 (D 会場:14号館1444教室)

共催:大日本住友製薬(株)

オーガナイザー:小茂田昌代(東理大薬)

- | | | |
|--------|-----------------|-----------|
| LS-4-1 | 緩和医療における薬剤師への期待 | 鈴木 勉(星薬大) |
|--------|-----------------|-----------|

ランチョンセミナー5 12:15～13:15 (J 会場:セミナーハウス講堂)

共催:アクセルリス(株),サイエンス・テクノロジー・システムズ(株)

オーガナイザー:宮崎 智(東理大薬)

- | | | |
|--------|---|-----------------------------|
| LS-5-1 | バイオインフォマティクス・化合物情報解析のための新世代エンタープライズソフトウェアの機能と解析 事例1 | 道賀康祐(アクセルリス(株)) |
| LS-5-1 | バイオインフォマティクス・化合物情報解析のための新世代エンタープライズソフトウェアの機能と解析 事例2 | 福島信弘(サイエンス・テクノロジー・システムズ(株)) |

ランチョンセミナー6 12:15～13:15 (E 会場:14 号館 1445 教室)

共催:大塚製薬工場(株)

オーガナイザー:青山隆夫(東理大薬)

LS-6-1 抗がん剤を安全に実施するため ―閉鎖式回路を目指して―

阿南節子(市立堺病院)

ランチョンセミナー7 12:15～13:15 (A 会場:14 号館 1441 教室)

共催:ジャスコインタナショナル(株)

オーガナイザー:青木 伸(東理大薬)

座長:三宅宗晴(日大薬)

LS-7-1 FT-ICR MS の基礎と応用

中村健道(理研基幹研)

LS-7-2 次世代ハイブリッド FTICR-MS 920-MS のご紹介と創薬への応用

佐藤成宙(ジャスコインタナショナル(株))

4. 一般講演

口頭発表8分、質疑3分 (8:50-12:00)

A会場 化学系薬学

(1441 教室) A01～A05(8:50～9:45), A06～A10(9:50～10:45), A11～A15(10:50～11:45)

座長: 座長: 西田 篤司(千葉大院薬), 横島 聡(東大院薬)

- A01 (+)-Axisonitrile-3 の全合成研究
○田村圭司, 江良公宏, 中崎敦夫, 小林進(東理大薬)
- A02 (+)- α -Skytanthine の立体選択的合成研究
○金田京介, 本多利雄(星薬大)
- A03 hippuristanol の合成研究
○加藤賢一郎, 松尾宗一郎, 津吹政可, 本多利雄(星薬大)
- A04 Trifarienol 類の合成研究
○高橋万紀, 赤尾隆一, 本多利雄(星薬大)
- A05 抗腫瘍性物質 Myceliothermophin A の合成研究
○山中梓¹, 富澤光貴¹, 菅井健太郎¹, 内呂拓実^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS セ)

座長: 座長: 井原 正隆(星薬大), 田村 修(昭和薬大)

- A06 マイトキシンの UVWXYZ 環部の合成研究
○前本道寛, 中田忠(東理大理)
- A07 マイトキシンの HIJK 環及びその異性体の合成研究
○神山利彦¹, 長友優典¹, 越野広雪², 中田忠¹ (¹東理大理, ²理化学研究所)
- A08 (-)-Centrolobine の全合成
○竹内利晴, 松橋美由紀, 中田忠(東理大理)
- A09 海洋産アルカロイド Manzamine B の合成研究
○寺内悠樹, 御原康洋, 松村知亮, 荒井秀, 西田篤司(千葉大薬)
- A10 Schizocommunin の合成研究
○木村直, 長谷川和哉, 荒井秀, 西田篤司(千葉大薬)

座長: 影近 弘之(東京医歯大院疾患生命), 松永 茂樹(東大院薬)

- A11 Neodysiherbaine A の合成研究
○平井俊弘, 岡本巖, 森田延嘉, 田村修(昭和薬大)
- A12 Atpenin 類の全合成研究
○杉山晃平¹, 荻原悟¹, 大多和正樹¹, 塩見和郎², 針谷義弘¹, 長光亨¹, 大村智²
(¹北里大薬, ²北里大生命研)
- A13 Salinosporamide A の全合成研究
○福田岳夫¹, 杉山晃平¹, 有馬志保¹, 針谷義弘¹, 長光亨¹, 大村智² (¹北里大薬, ²北里大生命研)

- A14 FRET を利用した Zn^{2+} イオン蛍光センサーの設計と合成
○伊石安里¹, 北村正典^{1,2}, 景山義之¹, 青木伸^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS セ)
- A15 酵素モデル錯体を配置させた異核金属自己集積型超分子の構築
○岸真由美¹, 北村正典^{1,2}, 景山義之¹, 青木伸^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS セ)

B 会場 化学系薬学

(1442 教室) B01～B05(8:50～9:45), B06～B10(9:50～10:45), B11～B16(10:50～11:56)

座長: 斉藤 亜希夫(昭和薬大), 長澤 和夫(東京農工大院工)

- B01 特異なメチル基導入反応による2-メチル環状エーテルの合成
○君嶋敦, 中田忠 (東理大理)
- B02 3-ヒドロキシ-2-メチレン-テトラヒドロピランの効率的合成
木村朋広, ○宮川靖代, 小澤信吾, 萩原真弓, 中田忠 (東理大理)
- B03 *N*-ボラノニトロンをを用いた分子間環化付加反応
○福井健仁, 森田延嘉, 入口慎史, 佐藤博史, 高野裕, 岡本巖, 田村修 (昭和薬大)
- B04 ホモプロパルギルアルコールの分子間メキシ-カルボニル化反応
○本館諭, 加藤恵介, 小林卓哉, 秋田弘幸 (東邦大薬)
- B05 アセチル基を有するプロパルギルアセテートの環化反応
○日下部太一, 加藤恵介, 秋田弘幸 (東邦大薬)

座長: 本多 利雄(星薬大), 伊藤 喬(昭和大薬)

- B06 マンニツヒ型反応を利用した 2、2-ジ置換インドリノンの合成
○佐藤幸洋, 土持芽衣, 小島滋, 羽鳥雅俊, 杉浦健太, 樋口和宏, 川崎知己 (明治薬大薬)
- B07 キラルなプロパルギルアミンを用いた立体選択的アレン合成
○梅崎智, 小柴隆宏, 横島聡, 福山透 (東大院薬)
- B08 触媒的不斉ビスフォスフォネート化合物群合成法の開発
○加藤祐子, 松永茂樹, 柴崎正勝 (東大院薬)
- B09 希土類金属/アミド錯体による不斉 Mannich 型反応の開発
○野尻明宏, 熊谷直哉, 柴崎正勝 (東大院薬)
- B10 キノリノール誘導体の光分解反応を利用した薬物徐放性リボソーム
○上川彩¹, 景山義之¹, 北村正典^{1,2}, 青木伸^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS セ)

座長: 高橋 秀依(帝京大薬), 秋田 弘幸(東邦大薬)

- B11 スピロヘキサジエノン構造を有するイソキノリンの合成と転位反応
重久浩樹, ○本多利雄 (星薬大薬)
- B12 PtO_2 を用いるシクロプロパン環の還元的開裂反応
○岡田佳代子, 石原茉莉奈, 花村新一, 藤井秀明, 長瀬博 (北里大薬)
- B13 四酸化オスmiumを用いた新規酸化反応の発見と一般性の検討
○津村沙織, 神保永吉, 小川亮, 藤井秀明, 長瀬博 (北里大薬)

- B14 α -アシル- γ -ヒドロキシラクタムの新規収束型合成法の開発
○小早川優¹, 富澤光貴¹, 中川博子¹, 内呂拓実^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS セ)
- B15 *meso* 位を鎖状構造で連結した対面型ポルフィリン二量体の構築
高波利克, ○魚住亜祐美, 四倉未来, 須田晃治 (明治薬大)
- B16 DNA 四重鎖構造を誘起する 6OTD 二量体の合成と活性評価
○飯田圭介¹, 寺正行¹, 高木基樹², 新家一男², 長澤和夫¹ (¹東京農工大院工, ²産総研)

C 会場 化学系薬学

(1443 教室) C01~C05(8:50~9:45), C06~C10(9:50~10:45), C11~C16(10:50~11:56)

座長: 石橋 正己 (千葉大薬), 長光 亨 (北里大薬):

- C01 抗アニサキス活性ジアリールアルカノイド類の合成と構造活性相関
○土屋和香子¹, 畠山瑠衣¹, 廣瀬圭佑¹, 西谷潔¹, 鈴木淳² (¹東理大薬, ²都健安研セ)
- C02 新規抗真菌性物質 SUTAF-148 の Eutomer の合成
○宮井貴弘¹, 小原新一郎¹, 山口亮¹, 西野裕馬¹, 内呂拓実^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS セ)
- C03 XIAP 認識ペプチドを二量化したアポトーシス制御剤の開発
○鈴木旭¹, 高澤涼子^{1,2}, 稲葉加代子¹, 北村正典^{1,3}, 景山義之¹, 田沼靖一^{1,2}, 青木伸^{1,3}
(¹東理大薬, ²東理大・ゲノム創薬研究セ, ³東理大・DDS研究セ)
- C04 22 β -ブチル活性型ビタミン D 誘導体の合成
○酒巻雄太^{1,2}, 稲葉有香^{1,2}, 吉本暢子¹, 玉村啓和², 山本恵子¹ (¹昭和薬大, ²東京医歯大・生材研)
- C05 インドメタシンに隠されたキラリティ
○高橋秀依, 安蔵栄治, 若松真太郎, 夏莉英昭 (帝京大薬)

座長: 鳥澤 保廣 (高崎健康福祉大薬), 増野 匡彦 (慶応大薬)

- C06 モルヒナン誘導体の作動活性、拮抗活性に対する17位置換基の効果
○戸松美有季, 長瀬博 (北里大薬)
- C07 ピロールモルヒナン誘導体の反応性の検討
○花村新一, 井田善洋, 根本徹, 藤井秀明, 長瀬博 (北里大薬)
- C08 ナルトレキソン C16-N17 切断反応と C15、16 の除去
○今出慧海, 渡辺晃生, 藤井秀明, 長瀬博 (北里大薬)
- C09 インドロモルヒナン誘導体における新規酸化反応および転位反応
○大畠健二, 小川亮, 藤井秀明, 長瀬博 (北里大薬)
- C10 抗 BVDV 活性を指標とした γ -カルボリン類縁体による抗ウイルス効果
○青山洋史^{1,3}, 迫久美子¹, 佐藤伸一¹, 中村政彦¹, 宮地弘幸¹, 後藤志典², 岡本実佳^{2,3}, 馬場昌範^{2,3}, 橋本祐一^{1,3} (¹東大・分生研, ²鹿児島大院・医, ³JST)

座長: 夏莉 英昭 (帝京大薬), 塩見 和朗 (北里大院感染制御・生命研)

- C11 2-アリール-1, 3-ジカルボニル化合物の抗酸化活性

- 横川めぐみ, 西野優希, 高橋恭子, 中村成夫, 増野匡彦 (慶應大薬)
- C12 抗 HCV 薬を目指した新規フラベン誘導体の合成
○森裕美子, 田丸友裕, 下遠野久美子, 高橋恭子, 中村成夫, 増野匡彦 (慶應大薬)
- C13 変形菌からの天然物探索 : キフシススホコリ等の成分研究
○新谷彰教¹, 石橋正己¹, 山本幸憲² (¹千葉大薬,²高知市・大津甲)
- C14 アマミヒツバハギ由来の新規アルカロイド成分の構造と神経活性
○永岡崇史, 岸田晶夫, 大崎愛弓 (東京医歯大生体材料工学研)
- C15 *Erythrina velutina* 由来のアルカロイド成分
○小沢正晃, 本多和樹, 岸田晶夫, 大崎愛弓 (東京医歯大生材研)
- C16 Roseophilin の生合成に関する研究
○長塚俊弥, 櫻井芙美, 川崎崇, 早川洋一 (東理大薬)

D 会場 生物系薬学

(1444 教室) D01~D05(8:50~9:45), D06~D10(9:50~10:45), D11~B14(10:50~11:34)

座長: 山口直人 (千葉大学), 沖田直之 (東京理科大学)

- D01 GPR55 リガンドとしてのリゾホスファチジルイノシトール
○土志田敏伸, 岡沙織, 山下純, 杉浦隆之 (帝京大薬)
- D02 c-Abl のコンフォメーション変化とクロマチン凝縮誘導
○青山和正, 福本泰典, 久保田翔, 服部泰之, 高橋明格, 盛永敬郎, 中山祐治, 山口直人 (千葉大院薬・分子細胞生物)
- D03 癌遺伝子 v-Src の細胞内オルガネラでの発現解析
○田村直樹, 中山祐治, 菊地郁江, 松井優紀, 福本泰典, 山口直人 (千葉大院薬・分子細胞生物)
- D04 細胞分裂の進行における Src 型チロシンキナーゼの関与
○松井優紀, 中山祐治, 福本泰典, 山口直人 (千葉大院薬・分子細胞生物学研究室)
- D05 核局在 Src 型チロシンキナーゼによるユークロマチン化
○高橋明格, 福本泰典, 中山祐治, 山口直人 (千葉大院薬・分子細胞生物)

座長: 上野光一 (千葉大学), 内海文彰 (東京理科大学)

- D06 シスモジュールデータベースを用いた転写制御システムの解析
○信原麻衣, 鈴木智典, 宮崎智 (東理大院薬)
- D07 転写因子が結合する塩基配列の保存性と結合部位立体構造の相関
○蟻浪敦¹, 沖原伶佳¹, 鈴木智典², 宮崎智¹ (¹東理大院薬,²東理大薬)
- D08 転写因子-DNA 複合体におけるアミノ酸-塩基結合パターン解析
○沖原伶佳, 石田秀徳, 蟻浪敦, 鈴木智典, 宮崎智 (東理大薬)
- D09 脂肪細胞における PPAR γ 発現に対する性ホルモンの影響
○菅井波名¹, 中村智徳¹, 黒崎浩史¹, 生城山勝巳², 佐藤洋美¹, 上野光一¹ (¹千葉大院薬,²千葉科学大薬)

- D10 ヒストンメチル化修飾とリボソーム RNA 転写
○常岡誠¹, TeyeKwesi¹, 田中祐司¹, 岡本健吾¹, 馬田敏幸² (¹高崎健康福祉大・薬,
²産業医大・アイリトープ研セ)

座長: 伴野和夫(日本大学), 岡淳一郎(東京理科大学)

- D11 ミクログリア細胞表面スクレオリンのベータアミロイド除去機能
○中村卓史, 小澤大輔, 別府正敏(東京薬大薬)
D12 ラット各種臓器に存在するリゾホスファチジルイノシトールの分析
○丸山可奈子, 岡沙織, 山下純, 杉浦隆之(帝京大薬)
D13 フェニルアラニンの血液脳関門輸送に及ぼす脳虚血/再灌流の影響
○宮崎由美子, 鈴木豊史, 渡辺雅紀, 古石誉之, 深水啓朗, 伴野和夫(日本大薬)
D14 パーキンソン病態時における薬物の脳内取り込み輸送の変化
○山本拓真, 鈴木豊史, 渡辺雅紀, 古石誉之, 深水啓朗, 伴野和夫(日本大薬)

E 会場 生物系薬学

(1445 教室) E01～E05(8:50～9:45), E06～E10(9:50～10:45), E11～E13(10:50～11:23)

座長: 佐藤隆(東京薬科大学), 高澤涼子(東京理科大学)

- E01 スクレオリンに結合する生体内タンパク質の網羅的解析
○松本達也, 平野和也, 三木雄一, 別府正敏(東京薬大薬)
E02 ハムスター脂腺細胞でのアポトーシス非依存的皮脂分泌の分子機構
○栗原弘和, 佐藤隆, 秋元賀子, 伊東晃(東京薬大・薬・生化・分子生物学)
E03 ドキソルビシンおよびグルタチオン修飾ドキソルビシンによるアポトーシス誘導メカニズム解析
○鈴木隆晴¹, 園田よし子¹, 多胡めぐみ¹, 笠原忠¹, 朝倉正², 大川清² (¹慶應大薬,
²慈恵医大)
E04 アポトーシス誘導経路における NGALR の機能解析
○佐伯和徳¹, 本田雄也¹, 平尾修邦¹, 高澤涼子¹, 田沼靖一^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大・ゲノム
創薬研究センター)
E05 DNA 損傷誘導性アポトーシスにおける Chk1 限定分解の制御
○吉村美幸¹, 沖田直之², 吉田季久美¹, 工藤由貴¹, 近江恵理¹, 渡辺和史², 坂上徹²,
樋上賀一², 田沼靖一^{1,3} (¹東理大薬・生化学, ²東理大・薬・分子病理薬物代謝学,
³東理大・ゲノム創薬研セ)

座長: 丸山一雄(帝京大学), 早川洋一(東京理科大学)

- E06 超音波を用いたがん温熱療法と樹状細胞を用いた免疫療法の併用による抗腫瘍効果
○塩野康行, 鈴木亮, 小田雄介, 平裕一郎, 宇都口直樹, 丸山一雄(帝京大薬)
E07 RNase1検出による膵がんの診断法に関する研究
○渡邊聖崇, 神谷由香里, 山田秀徳, 興梠順也, 増保安彦(東理大薬)
E08 コネキシン 32 遺伝子と化学療法薬の癌増殖抑制効果に関する検討

○高野泰幸^{1,2}, 佐藤洋美¹, 萩原ヒロミ², 中村智徳¹, 上野光一¹, 矢野友啓²

(¹千葉大院薬, ²国立健康・栄養研究所)

E09 ヒト白血病細胞の分化誘導過程でのヒストン修飾関連因子の解析

○曾根裕己, 上村恭子, 清水貴壽, 武田健 (東理大薬)

E10 ガン転移促進因子 EMMPRIN のラフト依存的遺伝子発現調節

○石井美和, 佐藤隆, 伊東晃 (東京薬大薬・生化・分子生物学)

座長: 阿部英明 (東京理科大学), 鈴木智典 (東京理科大学)

E11 計算科学の応用による新規アポトーシス経路の探索

○酒井潤一¹, 野瀬靖代¹, 上下貴司¹, 吉森篤史², 高澤涼子¹, 田沼靖一^{1,3}

(¹東理大薬, ²理論創薬研, ³東理大・ゲノム創薬研セ)

E12 複数のドッキングアルゴリズムを用いた最適複合体構造予測法

○佐藤優季, 鈴木智典, 宮崎智 (東理大薬)

E13 サポートベクターマシンによる SLC トランスポーターの基質同定

○荒川貴行, 鈴木智典, 宮崎智 (東理大薬)

F 会場 生物系薬学

(1411 教室) F01~B05(8:50~9:45), F06~F10(9:50~10:45), F11~F14(10:50~11:34)

座長: 高橋良哉 (東邦大学), 樋上賀一 (東京理科大学)

F01 エラスチンノックアウトマウスにおける動脈平滑筋細胞の変化

○藍義孝¹, 清水祐一¹, 坂本義光², 輪千浩史¹, 瀬山義幸¹

(¹星薬大, ²東京都健康安全センター)

F02 老化促進モデルマウス R1 系の AIN93G 飼育による肝障害

○高橋良哉, 田中(福井)ゆか (東邦大薬・生化学)

F03 ビタミンCが足りないと老化が進む

○石神昭人, 高橋良哉 (東邦大薬)

F04 四塩化炭素誘発肝障害に及ぼす活性酸素消去物質の影響

○橋本崇広, 安齊祐香, 柴田明香, 砂金信義, 松岡隆 (東理大薬)

F05 高血糖状態のマウスにおける血管内皮細胞の血液凝固制御について

○三浦将人, 有山真由美, 工藤由起, 大藏直樹, 松田重三, 厚味厳一 (帝京大薬)

座長: 笠原忠 (慶應義塾大学), 増保安彦 (東京理科大学)

F06 DDHD1 による生理活性リゾリン脂質の産生

○熊澤司紗, 山下純, 鈴木尚孝, 岡沙織, 杉浦隆之 (帝京大薬)

F07 RFP-PLGA 微粒子製剤の抗結核菌作用における TNF の影響

○曾根正喜¹, 廣田慶司², 中嶋武尚², 友田敬士郎^{1,2}, 牧野公子^{1,2}, 寺田弘^{1,2}

(¹東理大薬, ²東理大DDS研セ)

F08 LPS シグナル伝達経路に及ぼす甘草含有カルコン類の影響

○古澤純一¹, 多胡めぐみ¹, 岩田進², 井上秀雄², 園田よし子¹, 笠原忠¹

(¹慶應大薬, ²ミノファージェン製薬研)

F09 特発性血小板減少性紫斑病へのヒト免疫グロブリン作用機序の解析

○鈴木絵美子, 日暮早規, 大田啓人, 町野悠介, 興梠順也, 増保安彦 (東理大薬)

F10 マスト細胞における III 型分泌性ホスホリパーゼ A₂ の機能解析

○川名桃子¹, 武富芳隆^{1,2,3}, 佐藤弘泰^{1,3}, 工藤一郎¹, 村上誠^{3,4}, 原俊太郎¹

(¹昭和大薬・衛生化学, ²昭和大・遺伝子組換え, ³都臨床研, ⁴JST・さがけ)

座長: 平野和也 (東京薬大), 原 俊太郎 (昭和大学)

F11 マクロファージによる微粒子製剤取り込み機構の検討

○長尾剛志^{1,2}, 石井一夫², 牧野公子^{1,2}, 寺田弘^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS 研セ)

F12 マクロファージ表面ヌクレオリンのスカベンジャーレセプター機能

○鍋村実希, 松島秀樹, 三木雄一, 平野和也, 別府正敏 (東京薬大・薬)

F13 活性化肺胞マクロファージによる肺がん細胞傷害機構

○谷口裕亮¹, 島田泰輝¹, 稲川裕之^{2,3}, 河内千恵^{2,4}, 杣源一郎^{2,5}, 寺田弘^{1,2}

(¹東理大薬, ²東理大 DDS 研セ, ³水産大, ⁴香川大医, ⁵徳島文理大)

F14 プロスタグランジン E 合成酵素の胃粘膜保護作用への関与の解析

○林寛子¹, 亀井大輔², 佐々木由香¹, 中谷良人¹, 原俊太郎¹

(¹昭和大薬・衛生化学, ²治療ニーズ探索学)

G 会場 医療系薬学

(1511 教室) G01~G04(10:01~10:45), G05~G08(10:50~11:34)

座長: 砂金信義 (東京理科大学), 石井賢二 (東京理科大学)

G01 結核患者における NAT2 遺伝子多型を考慮したイソニアジドの投与設計に関する研究

○平井成和¹, 佐々木結花¹, 八木毅典², 中村高行¹, 橋本雅代¹, 生城山勝巳¹,
山岸文雄², 上野光一¹ (¹千葉大院薬, ²国立病院機構千葉東病院 呼吸器科)

G02 両親媒性物質との分子複合体化を利用した薬物の皮膚吸収性の改善

○飯村菜穂子, 小野陽子, 柴澤京子, 大久保沙記, 飯田貴弘, 篠原光一, 斉木和仁,
上野和行 (新潟薬大・薬)

G03 骨髄細胞培養系における生体活性化セメントの評価検討

○武藤奈々美¹, 鈴木昌彦², 田島三紗子¹, 佐藤洋美¹, 中村智徳¹, 上野光一¹

(¹千葉大院・薬, ²千葉大院・医)

G04 ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤の腎癌細胞株に対する作用

○奥澤紘子¹, 高野泰幸¹, 岩田紘樹¹, 矢野友啓², 佐藤洋美¹, 中村智徳¹, 上野光一¹

(¹千葉大・薬, ²国立健康・栄養研)

座長: 鈴木潤三 (東京理科大学), 望月正隆 (東京理科大学)

G05 緑茶カテキンの軟骨細胞に与える影響の検討

○池田和也¹, 武藤奈々美¹, 鈴木昌彦², 佐藤洋美¹, 中村智徳¹, 上野光一¹
(¹千葉大院・薬, ²千葉大院・医)

G06 痒み反応における histamine H4受容体の関与

○織田学¹, 中村智徳¹, 諏訪映里子¹, 鈴木昌彦², 佐藤洋美¹, 上野光一¹
(¹千葉大院・薬, ²千葉大院・医)

G07 保険薬局における新たな医師地域医療研修の取り組み

○仲栄真さつき¹, 富田勲², 岸本雅邦², 笹原将生², 平井愛山³, 向後謙二³, 上野光一¹
(¹千葉大・薬, ²山武群市薬剤師会, ³千葉県立東金病院)

G08 打錠用杵及び医薬品の表面物性評価による杵付着現象の予測

○根建祐一, 吉橋泰生, 米持悦生, 寺田勝英 (東邦大・薬)

H 会場 環境衛生系薬学

(1311 教室) H01～H05(8:50～9:45), H06～H10(9:50～10:45), H11～H16(10:50～11:56)

座長: 小島周二 (東京理科大学), 月本光俊 (東京理科大学)

H01 水試料から得られた XAD 抽出有機物の組成とその安全性評価

○菅野文子¹, 富澤朋絵¹, 河上強志^{1,2}, 小野寺祐夫¹ (¹東理大薬, ²現: 国立衛研)

H02 合成ムスク系香料の塩素処理による分解生成物

○富澤朋絵¹, 菅野文子¹, 河上強志^{1,2}, 小野寺祐夫¹ (¹東理大薬, ²現: 国立衛研)

H03 COX 阻害活性を用いた水環境における生態影響評価法の検討

○西以和貴¹, 小室隆昭¹, 河上強志^{1,2}, 小野寺祐夫¹ (¹東理大薬, ²現: 国立衛研)

H04 焼却過程におけるダイオキシン類の生成と抑制

○岸智裕¹, 鈴木翔太¹, 河上強志^{1,2}, 小野寺祐夫¹ (¹東理大薬, ²現: 国立衛研)

H05 ニトロフラン系抗菌剤の塩素処理水中での消長と変異原性変化

中村仁美¹, ○河上強志^{1,3}, 新野竜大², 高橋保雄¹, 小野寺祐夫¹
(¹東理大薬, ²三菱化学安科研, ³現: 国立衛研)

座長: 梅田泉 (国立がんセンター), 上原知也 (千葉大学)

H06 活性酸素の生成と代謝との関係

○加賀美信幸^{1,3}, 茂木翔一², 小島周二², 佐々木徹³ (¹東京医薬専門学校・生命工学,
²東理大薬, ³都老研・レドックス制御)

H07 ディーゼル排ガス胎仔期曝露が中枢神経系に及ぼす影響

○横田理¹, 岩田麻里¹, 森家望¹, 水尾圭祐¹, 押尾茂², 菅原勇³, 井原智美⁴, 菅又昌雄⁴,
武田健¹ (¹東理大薬, ²奥羽大薬, ³結研, ⁴栃木臨床病理)

H08 精巣特異的マイクロアレイと精巣毒性評価

○高橋光¹, 田井中均¹, 武田健¹, 押尾茂^{1,2} (¹東理大薬, ²奥羽大薬)

H09 ラット子宮内膜症モデルに及ぼすディーゼル排ガス曝露の影響

○田中奈央美^{1,2}, 梅澤雅和^{1,2}, 久藤清香^{1,2}, 坂田千佳^{1,2}, 田畑真佐子², 武田健²,

- 井原智美¹, 菅又昌雄¹ (¹栃木臨床病理研, ²東理大薬)
- H10 ディーゼル排ガス胎仔期曝露はマウス精子形成過程を障害する
○小野なお香¹, 押尾茂^{1,2}, 菅原勇³, 高野裕久⁴, 武田健¹ (¹東理大薬, ²奥羽大薬, ³結核研, ⁴環境研)

座長: 武田健(東京理科大学), 河上強志(東京理科大学)

- H11 放射線照射によるプリン介在型細胞間情報伝達機構の解明
○本間拓二郎, 月本光俊, 小島周二 (東理大薬)
- H12 放射線適応応答の分子機構に関する研究
○柿本彩七¹, 根井充², 月本光俊¹, 小島周二¹ (¹東理大薬, ²放医研・生体影響)
- H13 I-125-IBBPCOS を用いた腫瘍内低酸素領域の画像化
○武藤泰子¹, 梅田泉¹, 井上一雅¹, 山口雅之¹, 工藤喬², 上田真史², 近藤科江³, 佐治英郎², 藤井博史^{1,4} (¹国立がんセンター機能診断, ²京大薬, ³京大医, ⁴JST-BIRD)
- H14 高比放射能のテクネチウム錯体を与える新規標識薬剤の開発
○平林正次, 上原知也, 荒野泰 (千葉大薬)
- H15 オクタアルギニン修飾は標識抗体の標的集積性を向上する
○宮本怜¹, 秋澤宏行², 上原知也¹, 東佑翼³, 二木史朗³, 花岡宏史⁴, 飯田靖彦⁴, 遠藤啓吾⁴, 荒野泰¹ (¹千葉大薬, ²北海道医療大, ³京大化学研究所, ⁴群馬大医)
- H16 放射性コバルト体内汚染の除染薬剤に関する検討
○納富彩子¹, 横手夏紀¹, 衆樹洋子¹, 上原知也¹, 秋澤宏行², 明石真言³, 荒野泰¹ (¹千葉大薬, ²北海道医療大, ³放医研)

I 会場 物理系薬学

(セミナーハウス第6ゼミ室) I01～I05(8:50～9:45), I06～I10(9:50～10:45), I11～I15(10:50～11:34)

座長: 斉藤貢一(星薬大)、深水啓朗(日本大薬)

- I01 アビジン修飾磁性ビーズを活用した SNP 解析法の開発
○入江弘太, 中村洋 (東理大薬)
- I02 リポソーム増感法に基づく DNA の高感度検出
○板倉しおり, 中村洋 (東理大薬)
- I03 金属を活用する CO₂ 固定化の試み
○柳瀬裕一郎, 中村洋 (東理大薬)
- I04 アスパルテームと食品添加物との反応性
○武井彰宏, 中村洋 (東理大薬)
- I05 アスパルテーム添加物の吸湿性に関する NIRS 研究
○橋本佳奈, 中村洋 (東理大薬)

座長: 細山沙織(千葉大薬)、高田陽一(東理大薬)

- I06 ダイエットサプリメント中のシネフリン及びカフェインの同時分析

- 谷戸雅和, 斉藤貢一, 岩崎雄介, 伊藤里恵, 中澤裕之 (星葉大薬)
- I07 LC/MS-MS による PVC 製医療機器から溶出する可塑剤の分析
○中村博子, 齋藤理枝子, 伊藤里恵, 岩崎雄介, 斉藤貢一, 中澤裕之 (星葉大薬)
- I08 温度応答性クロマトグラフィーによる麻酔薬の動態解析
○鈴木理恵¹, 宮部貴子², 金澤秀子¹, 岡野光夫³ (¹慶應大薬, ²京大・霊長類研, ³東女医大・先端生命研)
- I09 Biodistribution of colloidal gold after i.v. administration in mice
○Sagar Agnihotri, Ganeshchandra Sonavane, 友田敬士郎, 牧野公子 (東理大薬)
- I10 混合粉碎によるナノ粒子の形成機構及び放出制御に関する検討
○鈴木直人, 深水啓朗, 古石誉之, 鈴木豊史, 伴野和夫 (日本大薬)

座長: 金澤秀子 (慶應大薬)、井上 明 (東理大薬)

- I11 MALDI-TOFMS を用いた GAG の質量分析
○坂本典子, 細山沙織, 戸井田敏彦 (千葉大院薬)
- I12 ビクニン由来コンドロイチン硫酸の糖鎖配列解析
○成田直浩, 細山沙織, 戸井田敏彦 (千葉大院薬)
- I13 新規ヘパラン硫酸結合タンパク質の探索
○荒木勇樹, 井関友美, 細山沙織, 戸井田敏彦 (千葉大院薬)
- I14 酵素法における赤血球凝集反応
○兵野篤¹, 松田利夫², 伊藤裕二郎¹, 高田陽一¹, 大島広行¹ (¹東理大薬, ²日赤中央研)

J 会場 物理系薬学

(セミナーハウス講堂) J01～J05(8:50～9:45), J06～J10(9:50～10:45), J11～J13(10:50～11:23)

座長: 寺田勝英 (東邦大薬)、藤原成芳 (東理大薬)

- J01 肺胞マクロファージを標的とした PLGA 微粒子製剤の肺内挙動
○廣田慶司¹, 川本忠文², 中嶋武尚¹, 牧野公子^{1,3}, 寺田弘^{1,3} (¹東理大 DDS 研セ, ²鶴見歯大 RI セ, ³東理大薬)
- J02 インドメタシンの溶解性に与えるリドカインの影響
○島田洋輔¹, 後藤了^{2,3}, 牧野公子^{1,2}, 寺田弘^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS 研セ, ³国際医福大薬)
- J03 インドメタシンの加熱に伴う変化: 酸化と光化学反応
○橋本泰之¹, 後藤了^{2,3}, 内呂拓実^{1,2}, 寺田弘^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS 研セ, ³国際医福大薬)
- J04 QCM センサーを用いた PAS 反応糖鎖の定量的検出
○本間明子¹, 後藤了^{2,3}, 寺田弘^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS 研セ, ³国際医福大薬)
- J05 レクチンの糖タンパク質認識: QCM 法による熱力学的パラメータ
○馬場充康¹, 後藤了^{2,3}, 牧野公子^{1,2}, 寺田弘^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大 DDS 研セ,

³ 国際医福大薬)

座長: 後藤 了 (国際医療福祉大)、友田敬士郎 (東理大薬)

- J06 表面自由エネルギーからみた Hydroxypropyl Methylcellulose のグレード間差
○山根弓佳, 吉橋泰生, 米持悦生, 寺田勝英 (東邦大薬)
- J07 エレクトロスプレーデポジション法を用いた固体分散体の調製検討
○田島春奈², 川上亘作¹, 吉橋泰生², 米持悦生², 寺田勝英² (¹ 物材機構・生体材料センター, ² 東邦大薬)
- J08 固体 NMR による EUDRAGIT を用いた固体分散体中の薬物の安定性に関する研究
○多久和崇史¹, 石井達弥², 森田貴之², 吉橋泰生¹, 米持悦生¹, 寺田勝英¹
(¹ 東邦大薬, ² エボニックデグサジャパン・フォーマポリマーズ部技術サービス)
- J09 顕微ラマンスペクトルを用いた水和物の脱水速度解析
○久木康爾, 吉橋泰生, 米持悦生, 寺田勝英 (東邦大薬)
- J10 粉末 X 線構造解析を用いたアクリノール無水物の相転移現象の解明
○井戸田尚子¹, 藤井孝太郎², 植草秀裕², 吉橋泰生¹, 米持悦生¹, 寺田勝英¹
(¹ 東邦大薬, ² 東工大院理工)

座長: 米持悦生 (東邦大薬)、伊藤里恵 (星薬大)

- J11 植物ステロール用 MIP 充填剤の開発
○引野理子, 中村洋 (東理大薬)
- J12 糖結合サイトでのリガンドとの分子間相互作用の幾何学的モデル化
○増田修¹, 後藤了^{2,3}, 山村雅幸¹ (¹ 東工大院総理工, ² 国際医福大薬, ³ 東理大 DDS セ)
- J13 微生物トランスポーター遺伝子機能予測への符号理論の応用
○高島秀也, 宮崎智 (東理大薬)

5. ポスター発表

貼り付け(9:00-10:00), 掲示時間(10:00-15:00), コアタイム(11:00-12:00), 撤去(15:00-15:30)

14 号館1F 会場

- P01 電気化学検出 FIA によるスナネズミ呼気中アンモニア濃度の測定
○楠文代, 若林義明, 小浜元敬, 小谷明 (東京薬大薬)
- P02 副腎ストレスホルモンのセミクロ HPLC 同時定量法の応用
○五十嵐亮一¹, 中川沙織¹, 田辺顕子¹, 立川英一², 大和進¹ (¹新潟薬大薬, ²岩手医大薬)
- P03 温度応答性高分子修飾リポソームによる薬物放出制御
○石川真¹, 坂本千賀子¹, 金澤秀子¹, 檜垣恵², 岡野光夫³ (¹慶應大薬, ²慈恵医大DDS研, ³女子医大先端生命研)
- P04 エレクトロポレーション適用結腸膜に生じた pore に関する検討
○永野香織, 小澤悠, 徳弘雅子, 藤原成芳, 芳賀信 (東理大薬)
- P05 経肺投与用微粒子製剤の研究開発
○大越匠¹, 友田敬士郎^{1,2}, 中嶋武尚², 牧野公子^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大DDS研セ)
- P06 糖尿病網膜症治療のためのアスピリン内包 PLGA マイクロ粒子の調製
○松澤佑太¹, 友田敬士郎^{1,2}, 中嶋武尚¹, 牧野公子^{1,2} (¹東理大DDS研セ, ²東理大薬)
- P07 パルス放出型錠剤の設計及び in vitro での評価
○橋本修一¹, 中嶋武尚¹, 牧野公子^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大DDS研セ)
- P08 複合エマルジョン法による DDS 担体セラミックスの開発
○有泉秀彦¹, 中路孝智¹, 中嶋武尚², 牧野公子^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大DDS研セ)
- P09 DDS 担体を目的としたハイドロキシアパタイト粒子の調製
○中路孝智¹, 有泉秀彦¹, 牧野公子^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大DDS研セ)
- P10 医薬品副作用データベース - 薬剤性過敏症症候群 (DIHS) -
○那波真理子, 砂金信義 (東理大薬)
- P11 ミネラルウォーターに関する薬剤師の認識調査と患者の使用調査
○高須麻衣, 與儀愛梨, 藤村麻弥, 村田文平, 小茂田昌代, 赤木祐貴, 砂金信義, 太田隆文 (東理大薬)
- P12 医療機関から処方された漢方製剤の男女別使用実態調査について
○柿倉遥, 仲栄真さつき, 伊藤彩乃, 佐藤洋美, 中村智徳, 上野光一 (千葉大院・薬)
- P13 医療機関から処方された後発医薬品の使用実態調査
○伊藤彩乃, 仲栄真さつき, 柿倉遥, 佐藤洋美, 中村智徳, 上野光一 (千葉大院・薬)
- P14 事故防止ツールの開発と普及促進トライアル
○佐藤大地¹, 大谷真理子¹, 倉橋祥子¹, 成田勇樹¹, 小茂田昌代¹, 黄栄吉², 飯嶋久志², 棗則明², 小峰千鶴², 幸田真純², 上村史子², 永島潤一², 中村達也², 飯田和宏², 田中靖祥², 石野良和² (¹東理大薬, ²千葉県薬剤師会医療安全管理委員会)
- P15 大学と地域保険薬局の連携—薬局薬剤師の HPN 技能修得のための研修プログラム—
○青山隆夫¹, 赤木祐貴¹, 嶋田修治¹, 松岡隆¹, 小茂田昌代¹, 大島広行¹, 杉浦邦夫², 中村佳弘², 澤田康裕³, 菅原玲子³ (¹東理大薬, ²柏市薬剤師会, ³松戸市薬剤師会)

- P16 女性はインターフェロン療法中の発熱に対するリスク因子である
○茂木恵理子^{1,2}, 植沢芳広¹, 臺裕子², 石井陽司², 毛利公則¹ (¹ 明治薬大・臨床薬剤,
² 埼玉社会保険病院・薬)
- P17 散剤分包品の品質評価
○早川史織, 武智綾, 中井理沙, 石坂隆史 (東理大薬)
- P18 内在性 GLP-1 によるグリア細胞を介した神経活動調節
○小林和真, 岩井孝志, 岡淳一郎 (東理大薬)
- P19 パーキンソンモデルラットの行動障害に対する GLP-2 の作用
○近藤慶宜, 岩井孝志, 岡淳一郎 (東理大薬)
- P20 培養大脳皮質細胞における GLP-2 の産生変動に関する研究
○吉武由美子, 岩井孝志, 岡淳一郎 (東理大薬)
- P21 齧歯類の海馬機能に対する GLP-2 の効果
○今井理恵, 高木伸浩, 岩井孝志, 岡淳一郎 (東理大薬)
- P22 Glucagon-like peptide-2 の血圧降下作用
○兼子真紀, 岩井孝志, 岡淳一郎 (東理大薬)
- P23 細胞内における Topors と Daxx の相互作用の解析
○守真由子¹, 柳瀬香恵¹, 本田健一¹, 片山和浩¹, 三橋純子¹, 野口耕司¹, 杉本芳一^{1,2}
(¹ 慶應大・化学療法, ² 癌研癌化療)
- P24 新規フラレン化合物による NMDA 受容体抑制作用
○春山明里¹, 森一紘¹, 岩井孝志¹, 鈴木岳之², 岡淳一郎¹ (¹ 東理大薬, ² 慶應大薬)
- P25 ヒト BCRP/ABCG2 の細胞外領域におけるシステイン残基の役割
○重田淳一¹, 片山和浩¹, 野口耕司¹, 杉本芳一^{1,2} (¹ 慶應大・化学療法, ² 癌研癌化療セ)
- P26 がん関連ウイルスの遺伝子発現による抗がん剤感受性への影響
○吉岡秀哲¹, 片山和浩¹, 野口耕司¹, 杉本芳一^{1,2} (¹ 慶應大・化学療法, ² 癌研癌化療セ)

14 号館 2F 会場

- P27 キヌレニン光学異性体の投与によるラット血漿中キヌレン酸の生成
○福島健^{1,2}, 曾根有希子², 三橋正吾², 富谷将之², 豊岡利正² (¹ 東邦大薬, ² 静岡県大薬)
- P28 食品ラップから漏出する ATBC の量の測定
○奈良健一¹, 西山和沙¹, 竹下彰², 夏苺英昭¹, 高橋秀依¹ (¹ 帝京大・薬, ² 虎ノ門病院・
内分泌代謝科)
- P29 高温条件下での金属酸化物によるダイオキシン発生低減化
○鈴木翔太¹, 岸智裕¹, 河上強志^{1,2}, 小野寺祐夫¹ (¹ 東理大薬, ² 現・国立衛研)
- P30 塩素処理水中におけるジクロフェナクの挙動と生成物の安全性評価
○小室隆昭¹, 西以和貴¹, 河上強志^{1,2}, 小野寺祐夫¹ (¹ 東理大院薬, ² 国立衛研)
- P31 RBL-2H3 細胞からのヒスタミン遊離に対するパラベンの影響
○秋山翔, 井坂邦彦, 海保房夫, 鈴木潤三 (東理大薬)
- P32 フラレンの遅延型過敏症の病態に対する影響
○山下慶一郎, 酒井政伸, 月本光俊, 小島周二 (東理大薬)

- P33 遅延型過敏症モデルに対する DEP ナノ粒子の影響
○酒井政伸, 山下慶一郎, 新海雄介, 月本光俊, 武田健, 小島周二 (東理大薬)
- P34 紫外線による p38 MAPK 活性化における ATP 受容体の関与
○高井英里奈, 本間拓二郎, 月本光俊, 小島周二 (東理大薬)
- P35 膜タンパク質 LRRMD の細胞増殖への影響
○中根拓, 保里俊輔, 新坂彩, 興梠順也, 増保安彦 (東理大薬)
- P36 LRRM ファミリーの機能解析
○保里俊輔, 中根拓, 新坂彩, 興梠順也, 増保安彦 (東理大薬)
- P37 機能未知分泌タンパク質 ALMX の機能解明
○矢田部佳苗, 下山潤, 小嶋碧, 興梠順也, 増保安彦 (東理大薬)
- P38 樹状細胞における SLP65/SLP76 の機能解析
○河野貴紀¹, 東中貴志², 白鳥行大³, 北村大介⁴ (^{1,2} 東理大薬, ^{3,4} 東理大・生命研)
- P39 接着抑制性ペプチド FNIII14 の作用を媒介する受容体の実体究明
○小島千裕, 板垣圭祐, 内藤壽彦, 長谷川淳, 大脇敏之, 深井文雄 (東理大院薬)
- P40 足場喪失性細胞死におけるタンパク伸長因子(eEF1A)の関与
○岩切良多, 大脇敏之, 深井文雄 (東理大院薬)
- P41 反接着ペプチドによる接着依存性薬剤耐性(CAM-DR)の克服
○坂本武彦, 大脇敏之, 深井文雄 (東理大薬)
- P42 VLA-4 を介した細胞接着による造血器悪性腫瘍のアポトーシス誘導
○関根晃¹, 齋藤陽平¹, 松永卓也², 大脇敏之¹, 新津洋司郎², 深井文雄¹
(¹ 東理大薬, ² 札医大医)
- P43 がんのアノキス誘導療法に関する基礎的研究
○折田寛朗, 中根由富, 赤利精悟, 大脇敏之, 深井文雄 (東理大薬)
- P44 オートファジー誘導に基づく結核菌殺滅に関する基礎的研究
○雲越俊介, 千賀芳寛, 島田朋和, 大脇敏之, 深井文雄 (東理大院薬)
- P45 imatinib/MK886 共処理による慢性骨髄性白血病細胞 K562 への細胞死誘導機構の解析
○小林和正¹, 佐伯和徳¹, 高澤涼子¹, 田沼靖一^{1,2} (¹ 東理大薬,
² 東理大・ゲノム創薬研究センター)
- P46 PARG 大腸菌組換えタンパク発現系及び新規 assay 系の構築
○芦澤大輔¹, 沖田直之², 高戸麻夕子³, 田沼靖一^{1,4} (¹ 東理大薬・生化学, ² 東理大薬・分子病理薬物代謝学, ³ 東京医薬専門学校, ⁴ 東理大・ゲノム創薬研セ)
- P47 Parp-1 欠損マウスにおける γ 線照射後の突然変異の解析
○笹本絵里香^{1,2}, 前田大介¹, 安部正浩¹, 荻野秀樹¹, 杉本芳一², 杉村隆¹, 益谷美都子¹
(¹ 国立がんセンター・研・生化学, ² 慶應大・薬)
- P48 PARP 阻害剤による 5-aza-dC の細胞増殖抑制効果の増強
○濱田健佑^{1,2}, 荻野秀樹¹, 寺岡弘文², 村上康文³, 杉村隆¹, 益谷美都子¹
(¹ 国立がんセ・研・生化, ² 東医歯大・灘研, ³ 東理大・基礎工)
- P49 PARG ノックダウン細胞における DNA 傷害に対する応答の解析
○渡邊剛¹, 内海文彰¹, 田沼靖一^{1,2} (¹ 東理大薬, ² 東理大・ゲノム創薬センター)

- P50 新規チロシナーゼ阻害剤の探索
○稲葉加代子¹, 佐伯和徳¹, 高澤涼子¹, 田沼靖一^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大・ゲノム創薬研究センター)
- P51 GSK-3 β の脳特異的アイソフォーム GSK-3 β 2の機能解析
○町田真由美¹, 佐伯和徳¹, 高澤涼子¹, 田沼靖一^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大・ゲノム創薬研究センター)
- P52 マイクロアレイデータ解析のための統計学的新手法の開発と応用
○漆原智子¹, 赤坂志津², 伊藤麻希子², 鈴木智典¹, 宮崎智¹ (¹東理大院薬, ²東理大薬)

14号館 3F 会場

- P53 情報科学的手法によるシスエレメント配列の規則性探索
○山崎雄也, 宮崎智 (東理大薬)
- P54 類似局所構造検索アルゴリズムの開発と実装
○石田秀徳, 鈴木智典, 宮崎智 (東理大薬)
- P55 フラノクマリン類の CYP 阻害に対する定量的構造活性相関解析
○植沢芳広, 毛利公則 (明治薬大・臨床薬剤)
- P56 脂肪細胞から分泌される血液凝固制御因子について
○内藤靖雄¹, 大蔵直樹¹, 青木直人², 松田重三¹, 厚味厳一¹ (¹帝京大・薬, ²三重大・院)
- P57 高脂肪食の生体への影響: SAM と KKAY マウスの比較
○田中(福井)ゆか, 高橋良哉 (東邦大・薬・生化学)
- P58 ラット腎糸球体における megalin/cubilin 発現
○大寺恵子, 高橋良哉 (東邦大・薬・生化学)
- P59 デコイ型遺伝子製剤を用いた肺癌治療の基礎研究
○大橋文哉, 田中祐希, 太田真二, 藤原成芳, 寺田弘, 芳賀信 (東理大薬)
- P60 江戸・明治期の薬箱中の防己の DNA 解析
○太田真裕¹, 遠藤次郎¹, (故)中村輝子¹, 鈴木達彦² (¹東理大院薬, ²北里研究所東洋医学総合研究所)
- P61 華岡青洲の軟膏の理論と運用
○足立理絵子¹, 遠藤次郎¹, 鈴木達彦² (¹東理大院薬, ²北里東医研)
- P62 日本最古の眼科流派、馬島流の秘伝書『灌頂小鏡』の比較検討
○上妻加奈¹, 遠藤次郎¹, (故)中村輝子¹, 鈴木達彦² (¹東理大院薬, ²北里東医研)
- P63 漢方における薬用量の検討～宋代までの丸散剤の薬用量の変遷～
○石珏¹, 遠藤次郎¹, (故)中村輝子¹, 鈴木達彦² (¹東理大院薬, ²北里東医研)
- P64 Elisabethin C の合成研究
○石崎幸¹, 塚本武³, 井藤祥子¹, 安部志緒子¹, 中村洋¹, 高橋たみ子¹, 小柳順一¹, 亀井智代¹, 原博², 星野修³ (¹城西国際大・薬, ²東京薬大・薬, ³東理大薬)
- P65 Pd/C を利用するアミドケトンの開裂反応
○黒澤結佳¹, 中村洋¹, 高橋たみ子¹, 小柳順一¹, 亀井智代¹, 原博², 石崎幸¹ (¹城西国際大・薬, ²東京薬大・薬)

- P66 触媒的アミド化反応の新展開
須藤豊, 山際教之, ○鳥澤保廣 (高崎健康福祉大・薬)
- P67 鉄塩触媒反応の探索
○山際教之, 須藤豊, 鳥澤保廣 (高崎健康福祉大・薬)
- P68 CPMEを用いる合成反応の刷新
○渡辺澄¹, 山際教之², 鳥澤保廣² (¹日本ゼオン(株), ²高崎健康福祉大・薬)
- P69 水を反応剤とする触媒的不斉 O-H 挿入反応
齋藤弘明, ○岩井了, 内山武人, 高島亨, 三宅宗晴, 宮入伸一 (日本大・薬)
- P70 事前組織化されたオレフィン二量体のレギオ選択的二量化反応
○原周平, 中村朝夫 (芝浦工大・工)
- P71 光線力学療法を目的としたポルフィリン誘導体の合成
○今井耕平^{1,2}, 中村朝夫², 奥田晴宏¹, 福原潔¹ (¹国衛研, ²芝浦工大院・工)
- P72 2*H*-1, 5-ベンゾジアゼピン-2-オン骨格の立体化学
○和田直也, 田畑英嗣, 高橋秀依, 夏莉英昭 (帝京大・薬)
- P73 ジベンゾ[*b*, *d*]アゾシン-6-オン誘導体の合成と立体化学
○田畑英嗣, 中込純, 高橋秀依, 夏莉英昭 (帝京大・薬)
- P74 Nafuredin- γ の構造活性相関研究
○松永麻理¹, 関深雪¹, 有馬志保¹, 塩見和朗¹, 針谷義弘¹, 長光亨¹, 大村智²
(¹北里大・薬・²北里大・生命研)
- P75 新規抗腫瘍活性物質 SUTAF-181 の合成
○高木智美¹, 菅井健太郎¹, 吉田陽介¹, 内呂拓実^{1,2} (¹東理大薬, ²東理大DDS研セ)
- P76 新規ドッキング手法の作用選択的ビタミンDリガンドへの応用
○元吉沙也加¹, 山岸賢司², 榎島誠³, 山田幸子^{2,3}, 常盤広明¹ (¹立教大・理, ²立教大・極限生命情報セ, ³日本大・医)
- P77 ローズマリー由来の抗リステリア活性成分の研究
○大崎愛弓¹, 小沢正晃¹, 岸田晶夫¹, 長 洋², 城戸浩胤³ (¹東医歯大・生材研, ²三菱化学フーズ, ³三菱化学)
- P78 ブラジル産薬用植物 puchuri 由来のアルカロイド成分研究
○宝谷尚徳¹, 岸田晶夫¹, 久保伊佐夫², 大崎愛弓¹ (¹東医歯大・生材研, ²UC バークレー校)
- P79 病原細菌のⅢ型分泌装置阻害物質の探索研究
○木村恭大¹, 岩月正人², 塩見和朗^{1,3}, 阿部章夫^{1,3}, 永松環奈^{1,3}, 高橋洋子^{1,3}, 松本厚子², 渡邊峰雄^{1,3}, 大村智³ (¹北里大感染制御, ²北里大基礎研, ³北里大生命研)

日本薬学会関東支部若手シンポジウムプログラム

「様々な研究分野で活躍する若手薬学出身者」

実行委員長

堅田利明（東大薬・日本薬学会関東支部長）

実行委員

興梠順也、月本光俊、河上強志（東理大薬）

1. シンポジウム 15:15～18:15 （東京理科大学 14 号館 1445 教室(E 会場)）

実行委員長挨拶

堅田利明（東大薬・日本薬学会関東支部長）

- | | | |
|-------|---|----------------------|
| S-W-1 | Pacific Northwest Research Institute (Seattle) での膵 β 細胞増殖メカニズムに関する研究
ー製薬企業からの海外研究派遣ー | 山本恭平(帝人ファーマ(株)) |
| S-W-2 | 世界の広さと狭さ ー様々な国での研究を通じてー | 北村正典(東理大薬) |
| S-W-3 | 科学捜査 ー分析化学によって真実を見つけるー | 辻川健治(科学警察研究所) |
| S-W-4 | 研究と行政の両面から見た残留農薬問題 | 渡邊栄喜(食品安全委員会) |
| S-W-5 | ATP による細胞間情報伝達機構の解明 ー細胞内カルシウム動態のイメージングを用いてー | 藤下加代子(山梨大院医学工学総合研究部) |
| S-W-6 | 新しい認知症治療薬のシーズを天然化合物に求めて ーフィセチンの記憶増強作用ー | 赤石樹泰(武蔵野大薬) |

2. ポスター発表

貼り付け(9:00-10:00), 掲示時間(10:00-15:00), コアタイム(11:00-12:00), 撤去(15:00-15:30)

14 号館 3F 会場

- P80 アスピリンとアセトアミノフェンの合成およびその細胞毒性の測定:東京理科大学薬学部ー
早稻田塾連携スーパー生命創薬科学ワークショップ(SMW)最優秀チーム賞
○石渡みお¹、○梅川誠²、○鈴木詩織³、○福田胡桃⁴、上川彩⁵、江口真由⁵、北村正典^{5,6}、
大脇敏之^{5,6}、青木伸^{5,6}、深井文雄^{5,6} (¹横浜雙葉高、²日大豊山高、³頌栄女子学院、
⁴都立三鷹高、⁵東理大薬、⁶東理大 DDS 研セ)